



〈5年生〉水俣に学ぶ肥後っ子教室・集団宿泊教室（水俣市・芦北町）

5年生は、1泊2日（8/30から31）で水俣病や環境に関する学習をする「水俣に学ぶ肥後っ子教室」および「集団宿泊教室」に出かけました。水俣市の環境センターを中心に、水俣病の語り部さんの講話や展示の見学、環境学習を行いました。その後、あしきた青少年の家で、ナイトゲームやマリン活動（ペーロン）を行い、みんなで力を合わせる大切さを学びました。



〈6年生〉修学旅行（長崎県・佐賀県）

6年生は、長崎市へ1泊2日（9/26から27）の修学旅行に出かけました。1日目は、長崎市の平和公園の見学や原爆の被害に遭われた語り部の人の講話などを通して、平和の尊さをしっかりと学びました。2日目は、ハウステンボスを体験・見学したり、佐賀市の宇宙科学館で宇宙科学の歴史や技術の進歩について学んだりしました。旅行後は、タブレットなどを使って2日間で学んだことや考えたことをまとめ、発信する予定です。



〔祝〕文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」 〔祝〕「熊本県交通安全優良学校」～地域総掛かりで守る子どもの安全・安心～

本校では、地域総掛かり（PTA・学校運営協議会・老人会・地域住民・氷川町）による子どもたちの安全・安心を守るための取り組みを行っています。

今年の取り組みの重点は、①「一人歩き区間」の確認、②下校見守りポイントの見直し、③「危険箇所の洗い直し」と関係者による「通学路合同点検」、④「子ども110番の家」の再設置です。

このたび、これまでの取り組みに対し、文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」と「熊本県交通安全優良学校」を受賞しました。この地域総掛かりによる子どもの安全・安心を守るための活動は、今後も充実を図っていききたいと思います。

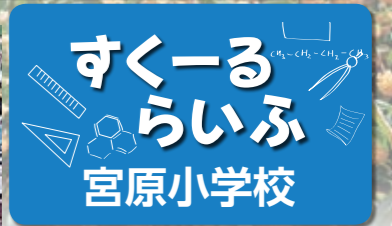
どうぞよろしくお願いいたします。



★輝け!宮っ子★ 「あいさつ、そうじ、発表そして笑顔 一人ひとりを大切にする宮っ子」

〈宮原小のめざす児童像〉

- (健) いきいきとし夢を持つ子
・健康で健やかなのびのびと明るい心身
- (根) 粘り強くがんばる子
・根気強く粘り強い学習や仕事
- (信) 互いに信頼し思いやりのある子
・互いに約束を守り信頼し合える生活



児童一人ひとりが大切にされる宮原小をめざして

自分の大切さとともに他の人の大切さも認めることができる児童、人とつながる力を持った児童を育てる取り組みを進めています。

毎年、新学期に運営委員会の児童が、「やさしい宮っ子」宣言を行い、人の嫌がることをせず、お互いを思いやるやさしい宮っ子を目指そうと呼びかけます。また、なかま委員会では、1年から6年の縦割り班を編成して、「にこにこ給食」や「にこにこ遊び」を実施しています。



あいさつ運動一斉行動の日 ～毎月15日（あいさつ運動・ノーテレビノーゲームデー）～

コミュニティ・スクールの取り組みの一環として、子どもたちが安心して暮らせるまちづくりを目的として、学校・家庭・地域・行政が一体となり「あいさつ運動一斉行動の日」を毎月15日の朝に実践しています。また、PTAや児童会もこの運動と連携した、「ノーテレビ・ノーゲームデー」や「あいさつ運動」に取り組んでいます。



〈全学年〉戦争の悲惨さや平和の大切さと尊さを学ぶ平和集会

戦争の悲惨さや、平和の大切さと尊さを学び合い、平和な社会を築いていこうとする態度を育てるために毎年開催しています。今年は、低学年は「おこりじどう」、高学年は「長崎原爆被害」を題材に学び、平和の意義について深く考えました。

